

血液・腫瘍内科

ごあいさつ

血液腫瘍疾患は、非常に専門的な治療が必要となることがあります。また、薬物療法のみならず、外科医、薬剤師、看護師、リハビリテーション、栄養管理等多職種との協力が必要です。当院は日本血液学会認定専門研修教育施設に加え、日本臨床腫瘍学会ならびに日本がん治療認定医機構の認定施設であり、このような職種間の垣根を越えた風通しの良い診療が当院の特色と言えます。様々な疾患がございますが、個々の患者さんに応じて、スタッフ一丸となり、経験と技術、情報をフルに活用し、チーム医療を推進しています。これからも、一步一步前進していきたいと考えていますので、血液・腫瘍疾患などでお困りの際は是非、ご相談ください。

診療内容

赤血球・白血球・血小板の異常、白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫などの悪性腫瘍、血液凝固の異常を対象に診療を行います。血液検査や骨髄検査、CT・PETなどの画像検査を行い、診断を確定します。診断確定後は造血器悪性腫瘍に対しては抗がん剤治療や放射線治療、非腫瘍性疾患には輸血や免疫抑制療法などを行います。また、各臓器がんの専門医は当院にも在籍しておりますが、それに加え、肉腫や原発不明がん等の、薬物療法やコンサルトにもご対応いたします。がんに対する疼痛・緩和医療におきましてもご相談ください。

主な診療領域

造血器腫瘍

- ・急性白血病
- ・悪性リンパ腫
- ・多発性骨髄腫
- ・骨髄異形成症候群
- ・骨髄増殖性疾患(真性多血症、本態性血小板血症、骨髄線維症、慢性骨髄性白血病)

その他腫瘍性疾患

- ・原発不明癌・肉腫など

出血・凝固・血栓性疾患

- ・特発性血小板減少性紫斑病
- ・血栓性血小板減少性紫斑病
- ・播種性血管内凝固症候群
- ・後天性血友病
- ・原因不明な血栓症や出血性疾患
- ・再生不良性貧血

無菌室(クリーンルーム)6病床を開室しています

クリーンルームの環境管理

血液疾患、特に急性白血病の治療において無菌室管理は非常に重要となります。当院では、天井埋込型垂直層流式無菌装置の導入を行い、圧迫感を感じさせず、また、清浄度を維持しながらエアコンとの組み合わせにより温度管理が容易に出来ることが特徴です。患者さんに最適な療養環境をご提供いたします。



その他腫瘍性疾患 2020年度新規患者数

急性白血病	7名
悪性リンパ腫、その他リンパ系腫瘍	30名
多発性骨髄腫	6名
骨髄異形成症候群	7名
慢性骨髄性白血病	4名
その他、骨髄増殖性疾患	6名
出血・凝固・血栓性疾患	6名

〈血液・腫瘍内科医師〉



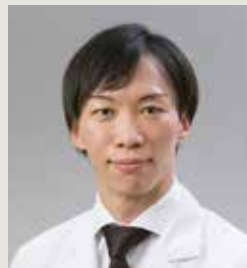
部長

葛城 武文

かつらぎ たけふみ

平成13年卒

- ・日本内科学会総合内科専門医・指導医
- ・日本血液学会専門医
- ・日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医
- ・日本緩和医療学会緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了



奥 昌彦

おく まさひこ

平成28年卒